

2020年7月15日

輸送動向について（2020年度第1-四半期）

1. 輸送概況

コンテナは、新型コロナウイルス感染症による需要低迷の影響を大きく受け、エコ関連物資、積合せ貨物を除く全ての品目で前年を下回った。

紙・パルプは国内需要減少により大幅減となったほか、食料工業品は、外出自粛および現地生産化の影響により、清涼飲料水およびビールの輸送が低調に推移した。化学工業品・化学薬品は自動車産業向けの樹脂等が減送となったほか、自動車部品は相次ぐ自動車工場の稼働停止および生産調整の影響を受け、前年を大きく下回った。一方、エコ関連物資は、建設発生土や焼却灰などの輸送が順調に推移し前年を上回った。コンテナ全体では、対前年85.7%となった。

車扱は、石油が外出自粛の影響を受け大幅に減少し、車扱全体では前年比85.0%となった。

コンテナ・車扱の合計では、前年比85.5%となった。

2. 輸送実績

(単位:千トン、%)

種別	1-四半期計		
	本年実績	前年実績	前年比
コンテナ	4,440	5,181	85.7%
車 扱	1,606	1,888	85.0%
合 計	6,045	7,069	85.5%

3. 品目別輸送実績表

(単位:千トン、%)

扱 別	品 目	本年実績	前年実績	増減	前年比
コンテナ	農産品・青果物	311	342	-31	91.0%
	化学工業品	383	479	-96	80.0%
	化学薬品	300	337	-37	89.1%
	食料工業品	793	913	-120	86.9%
	紙・パルプ	489	635	-146	77.1%
	他工業品	296	374	-78	79.1%
	積合せ貨物	713	711	2	100.4%
	自動車部品	137	220	-83	62.2%
	家電・情報機器	82	106	-24	77.1%
	エコ関連物資	149	143	6	103.9%
	その他	785	921	-136	85.3%
コンテナ計	4,440	5,181	-741	85.7%	
車 扱	石油	1,130	1,285	-155	88.0%
	セメント・石灰石	213	274	-61	77.6%
	車 両	169	189	-20	89.3%
	その他	94	140	-46	67.1%
車 扱 計	1,606	1,888	-282	85.0%	
合 計	6,045	7,069	-1024	85.5%	

(車扱の品目別輸送量は社線発送トン数も含む数値、本年は速報値、前年は確報値)